

札幌市都市景観基本計画及び札幌市景観計画の見直しの検討に係る

市民ワークショップ

「みんなの景観ワークショップ」

実施結果

1.市民ワークショップの概要

気になる身近なスポットや札幌のイメージなどについて、景観の切り口で魅力を高めるためのアイデアなどの議論を行う場として、「みんなの景観ワークショップ」を開催しました。

●開催日時 平成27年2月22日(日)10:00~12:00

●会場 さっぽろテレビ塔「しらかば」

●参加者 29名

※市民アンケート対象者(18歳以上の市民3,000名:無作為抽出による)への案内と、札幌市ホームページによる案内を実施。参加を希望した40名を参加者として選出し、参加依頼を送付。

●目的

“魅力ある札幌の景観づくり”のため
まちをより魅力的にするためのアイデア
について議論すること！

今後の計画の見直しや
景観に関する取組の中で活用

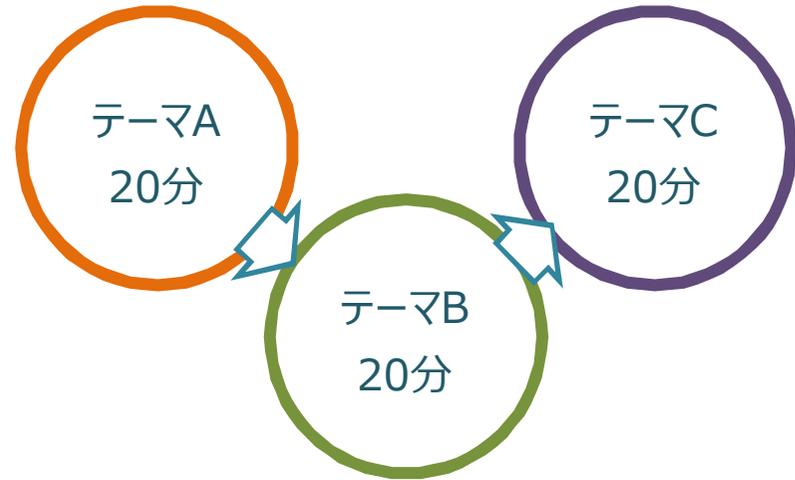
1.市民ワークショップの概要

●討議の方法

(1)現状の札幌市の取組、開催趣旨を説明



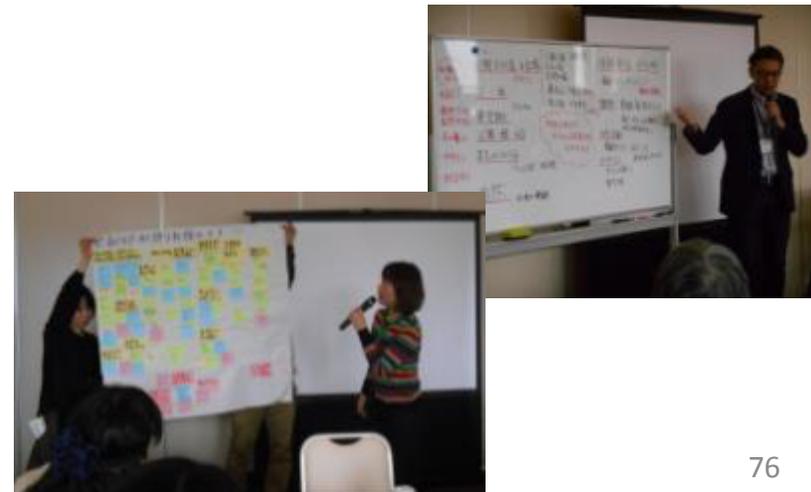
(2)3つのテーマについて、テーブルを移動しながら議論
(20分×3セット)



(3)最後のテーブルのテーマについて、議論を発展(25分)



(4)テーブルごとの議論の結果を発表、共有



1.市民ワークショップの概要

●3つのテーマ

テーマA 『あなたが気になる身近なスポットって？』

- ・普段生活している中で、いいな、好きだな、少し気に入らないなと思う身近なところ
- ・それはまちの中心、自然の中、住んでいるところ、どこだろう？

例えば…

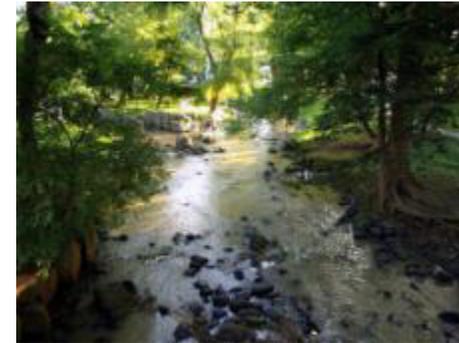
◆地域の公園



◆駅前通にある看板



◆魚が見つかるかも！？鴨々川



◆駅前の飲食店街



◆小学校前の鉢花



◆地域で親しまれるサイクリングロード



議論を発展 ➡ これまでに挙げられた気になるところを、より魅力的にするためには？

1.市民ワークショップの概要

●3つのテーマ

テーマB 『あなたが思う“おもてなし”の場所、街並み、シーンって？』

- ・札幌や地域の顔となる場所、街並み、シーンとは？
- ・外から人が来たらどこへ連れて行く？どんなことを自慢する？

例えば…

◆ススキノのネオン



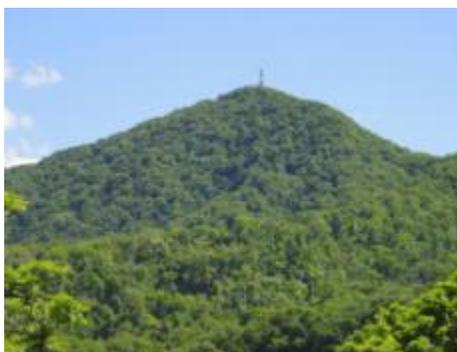
◆歴史を感じる豊平館



◆せせらぎが気持ち良い創成川



◆緑豊かな藻岩山



◆温かく寛容な人々



◆外国人も多く訪れる狸小路



議論を発展 ➡ これまでに挙げられた項目について、価値を高め、ブランド化していくためには？

1.市民ワークショップの概要

●3つのテーマ

テーマC 『あなたが思う札幌のイメージって？』

- ・札幌全体の都市としてのイメージとは？
- ・他の都市にはあまりない、札幌らしさってなんだろう？

例えば…

- ◆大き過ぎずちょうどよい規模の街



- ◆豊かな緑や自然



- ◆美味しい食材が豊富



- ◆変化が鮮明な四季



- ◆年間を通じて行われる多彩なイベント



- ◆世界でも珍しい多くの雪が降る都市



議論を発展 ➡ これまでに挙げられた札幌のイメージを、景観の切り口でもっと良くするためには？

2.各テーブルの討議結果

テーマA 『あなたが気になる身近なスポットって？』



テーマA 『あなたが気になる身近なスポットって？』

・普段生活している中で、いいな、好きだな、少し気に入らないなと思う身近なところ。それをより魅力的にするためには？

●気になる身近なスポット

好き・魅力的だと思うところ

公園や緑地などのみどりのある場所

河川などの水辺空間

展望台など眺めのよい場所

歴史を感じる情緒のある場所

散歩・滞留などができる人が集う場所

都心で開放感のある場所

課題と感じているところ

オープンスペースが少ない

空き地・空き家の問題

周囲になじまない建物

除雪や雪捨て場の問題

ゴミなどの問題

●より魅力的にする取組みアイデア(抜粋)

- ・公園などのみどりを空間的にネットワークさせる
- ・地域の団体や事業者などが主体となった取組を行う
- ・高層建物の立地はメリハリをつける
- ・景観資源の周辺を良くするための工夫をする
- ・空き店舗を活用するなど、街のオープンスペースを増やす
- ・ガイドブックを工夫する
- ・フリーペーパーやSNSなどのツールを活用しPRする
- ・ロケ地など、若い世代が興味を持つように工夫する
- ・魅力的なスポットをPRする人をつくる
- ・スポットを巡るモデルコースをつくる
- ・各地域の魅力スポットを紹介しあう

2.各テーブルの討議結果

テーマB 『あなたが思う“おもてなし”の場所、街並み、シーンって?』



3.意見のまとめ

テーマB 『あなたが思う“おもてなし”の場所、街並み、シーンって?』

・札幌や地域の顔となる場所、街並み、シーンとは? その価値を高め、ブランド化していくためには?

●札幌や地域の顔となる場所、街並み、シーン

四季の
風景の

北大イチョウ並木の秋らしい風景

大通公園の噴水の夏らしい風景

札幌を
代表する
場所

イベント(ビアガーデン、オータムフェスト、雪まつり等)が多く開催される大通公園

札幌駅から近くポプラ並木などみどりが多い北大

桜並木等、様々な魅力資源がある円山地域

遊ぶところも食べる場所も揃った狸小路

札幌の玄関口としてとてもきれいな札幌駅

札幌といえばイメージする人が多いすすきの

ロープウェイや展望台からの眺めが魅力の藻岩山

公園のデザインやイベントが個性的なモエレ沼公園

作品を見るだけでなく体験もできる芸術の森

展望台のあるジャンプ台が珍しい大倉山

チカホをはじめとした地下のネットワーク

風景の

美味しい食事のイメージや
ジンギスカン鍋が並ぶ食事店の風景

歴史が
感じられる
場所

大通公園から見渡せる碁盤の目の街なみ

札幌の歴史を感じられる古い建物を活かしたカフェ

●価値を高め、ブランド化していくためのアイデア(抜粋)

- ・気軽に集まれる場所や休憩できる場所がたくさんあると良い
- ・歩道の段差改善など、もっとバリアフリーが進むと良い
- ・景観を阻害する建物をもっと規制できるとよい
- ・古い建物をカフェなどで活用する
- ・明るすぎる看板を控えめにする
- ・郊外で夜間暗い場所が明るくなるとよい
- ・明るい色彩の建物が増えるとよい
- ・季節の魅力をPRし、大通で四季を感じてもらう
- ・タバコのポイ捨てが減るとよい
- ・観光案内サインや道路サインのデザインを統一する
- ・各場所で完結するのではなく、相互につながるような案内がほしい
- ・スマートフォンなどで場所を案内できるとよい
- ・案内標識にQRコードなどを表示し、そこから他の場所の情報も提供する
- ・駅から歩ける範囲に巡れる場所があるとよい
- ・駐輪を減らしたい

2.各テーブルの討議結果

テーマC 『あなたが思う札幌のイメージって?』



3.意見のまとめ

テーマC 『あなたが思う札幌のイメージって？』

・札幌全体の都市としてのイメージとは？他の都市にはあまりない札幌らしさって？ それらを景観の切り口でもっと良くするためには？

●札幌のイメージ、札幌らしさ

大都市でありながら自然が近く豊か	大都市のイメージ
	生活環境が整っていて住みやすい
	都市と自然が近く自然が豊か
	雪が多く身近
	四季が明瞭で、それを生かしたイベントが多い
	洗練されている
食・人情	食べ物がおいしい
	人があたたかい
マイナスイメージ	観光地の場所やそこへの案内がわかりづらい
	碁盤の目の道路がわかりづらいこともある

●景観の切り口でもっと良くするためのアイデア(抜粋)

- ・屋根の色を統一するなど、まち全体の統一感を高める
- ・大切なところは規制する
- ・画一的に規制しすぎずに、多様性も生かす方がよい
- ・通りから見える山並みを大切にする
- ・案内サインをもっとわかりやすくする（デザイン、言語含）
- ・景観だけでなく、食べ物の情報も入った地図をつくる
- ・札幌市民が多言語を話せるようにし、外国人観光客を案内できるようになるとよい
- ・観光ボランティアが増えるとよい
- ・自転車交通がすっきり見えるようにしたい
- ・除雪のルールを徹底すると交通安全だけでなく、景観にもつながる
- ・まちをこうしていくという戦略を市民と共有する